

1) はじめに

分会総会は、今年度の取り組み結果を総括したうえで、新年度どのように組合活動を進めていくかを定める重要な会議です。

参加者の皆さんによる活発な討議により、この総会を成功させ、よりよい分会運営を進めていきましょう。

また、来年度は中野支部結成60周年という記念すべき節目であり、秋には記念イベントが開催される予定です。10年先20年先を見据えて、若い世代への移行が必要となっています。その点も考慮して活発な意見をお願いします。



2) 2013年度 分会活動報告

えごた分会が発足して7年が経過しました。納入日も毎月15日と統一し、納入日には分会センターが盛況になるようにしました。

しかし、分会センターへ納入できず、個人宅や振り込みをしている組合員も少なくなく、群会計の方に負担がかかっている状況です。

企業群に関しては、まだまだフォローも少なく、分会行事への参加が少ない状況にあります。今年の新年会は企業群から数名の参加があったことは、良かったと思います。

組合員の拡大行動については、春一番拡大が少なかったことが影響し、年間拡大目標には届きませんでした。しかし、春・秋の拡大には目標を超過達成し、支部目標に大いに貢献しました。しかし、拡大行動日には役員中心の行動になり、固定メンバーとなってしまいました。

また、かなめの会を中心に担当役員とコンビニ作戦や現場訪問での、拡大グッズを手渡しを行い、いろいろな情報を得ることができました。

6月に開催された住宅デーは、事前準備からも含め大勢の方の協力により、昨年以上に盛況に行えました。また、木工教室のアンケートにも次回も来たいという意見が多くありました。

住宅デーの3目標（参加者、来場者、住宅相談件数）を達成したのは、えごた分会だけでした。

8月には緑野小学校PTA主催の「緑野まつり」に参加し、えごた分会の名物となった「たこせん」と「ヨーヨーつり」を行いました。



木工教室の様子

2013年 第36回住宅デー集約表

() 内は昨年の結果

| | |
|------|-------------|
| 参加者 | 76名 (53名) |
| 来場者 | 620名 (388名) |
| 住宅相談 | 6件 (2件) |
| 木工教室 | 101名 |

義援金 53,648円 (23,073円)

9月には恒例となった「やはたみずのとう木工作」も実施し、幼稚園児たちに楽しんでもらえました。



緑野まつりの様子



みずのとう幼稚園木工作の様子



お台場BBQ

9月には秋の拡大中間決起として、支部主催のお台場BBQには、えごた分会は家族での参加が多く、参加人数は支部最大の54名でした。阿部組織部長からお礼の言葉もいただきました。

そして、11月には恒例の家族慰安のバスハイクで、長瀬のライン下りと農園でのBBQ。47名の参加で、天候は曇りながらも雨に降られることもなく、楽しい一日になりました。



長瀬ライン下り

1月には「どん亭」にて新年会を行い。組合員と家族を含めて32名の参加でした。昨年より少なくなってしまう残念でしたが、新加入者3名と企業群から若い組合員の参加がありました。

①組織拡大

えごた分会の2013年1月の組織人員は377名、2014年1月には372名で増減は-5名となりました。春一番拡大が目標より大きく下回ったため、年間拡大目標を達成できませんでした。

春と秋を中心に取り組んだ拡大行動は、皆様のご協力により超過達成をすることができました。

2013年度 拡大成果

| | 目 標 | 成 果 | |
|-------------|------|--------------|-------|
| 春一番 (2.5%) | 10 名 | 1 名 | |
| 春の拡大 (3.5%) | 13 名 | 14 名 | 超過達成! |
| 夏の拡大 (2.0%) | 8 名 | 2 名 | |
| 秋の拡大 (4.0%) | 15 名 | 17 名 | 超過達成! |
| 通常期 (1.0%) | 4 名 | 3 名 | |
| 年間拡大 (13%) | 50 名 | 37 名 (74.0%) | |
| (昨年) | 50 名 | 42 名 (84.0%) | |

②国保・暮らしを守る取り組み

予算要求ハガキや署名、そして国会行動などの取り組みは、私たちの健康保険料や制度に大きく影響します。ハガキの枚数は今年も目標に達成することがなく、来年度への課題となりました。

また、健康診断の受診率では、支部内では上位にいますが、まだまだ受診率が低い状態です。これからも、拡大行動日を利用して電話掛けが必要です。



2013年 健診受診率
(えごた分会)

男性 112 / 330名
(受診率33.9%)

女性 41 / 207名
(受診率19.8%)

支部平均 男性 26.4%
女性 11.4%

③その他

・マイスター倶楽部

えごた分会のマイスター倶楽部は、支部主催の行事にも積極的に参加しています。分会対抗輪投げ大会は連続優勝しました。

・かなめの会

分会活動を縁の下で支えてくれるのが、「かなめの会」です。拡大月間中には、コンビニ宣伝行動や現場訪問でチラシやグッズを配布して、対象者の掘り起しに活躍してくれました。

3) 2013年度 決算報告、会計監査報告

※別紙参照

4) 質疑応答、討議

※別紙参照

5) 活動報告及び決算報告承認

(休憩)

6) ミニ学習

7) 2014年度 分会活動方針

分会役員を今年度も新しく人材を登用していかなくてはなりません。定年制で今年度卒業する役員はいませんが、来年度卒業される方がいます。

これからは、毎年1名以上後継者世代から選出していき、10年後20年後を見据える必要があります。

また、群整備も必要と考えています。群の人数に偏りがあったり、一人で複数の群を担当している状況です。企業群、振り込み群も含めて検討していきます。

分会財政は一人当たり400円の還元金で成り立っています。未納・滞納は年々改善されつつありますが、まだまだ未納・滞納はなくなりません。

滞納脱退者は還元金から差し引かれるため、分会の財政に影響を与えます。2ヶ月滞納については、本人または群会計からの継続申請書の提出がない限りは、原則脱退処理を行います。この総会で改めて確認します。

昨年も議題にあげましたが、チラシや機関紙が分会センターへ多く残っています。配布方法について検討します。

予算要求ハガキや署名については、納入に来た組合員には必ず書いてもらうことを徹底します。また、企業群や分会に来ない（振り込みなど）組合員へ、ハガキの重要性を訴えていきます。チラシと同様に分会センターへ残ることのないように対応します。

①組織拡大

えごた分会の2014年の拡大目標は49名となっています。いつものようにやっていると昨年と同じ結果になります。昨年の支部大会でえごた分会から提案した「企業説明会の実施」については、来年度は見送られそうな状況です。拡大へ向けての情報集めが重要な課題です。企業説明会の実施へ向けての現状調査（聞き取り）も進めつつ、分会事業所への訪問をすすめていきます。

2014年 拡大目標

| | 目 | 標 |
|-------------|----|---|
| 春一番 (2.5%) | 10 | 名 |
| 春の拡大 (3.5%) | 13 | 名 |
| 夏の拡大 (2.0%) | 7 | 名 |
| 秋の拡大 (4.0%) | 15 | 名 |
| 通常期 (1.0%) | 4 | 名 |
| 年間拡大 (13%) | 49 | 名 |



②国保・暮らしを守る取り組み

予算要求ハガキについては、ハガキの提出状況を調査して記入してもらうように指導する。企業群に関しても、返信用封筒を入れて送付しハガキ書きに協力してもらう。

③その他

・マイスター倶楽部

分会の予算を上げて、もっと多くの方が参加できる環境にする。

・かなめの会

かなめの会も若い方の参加も増えていくこととなります。分会としても予算の面からバックアップしていきます。

・後継者対策

後継者対策として、予算をとり後継者対策部長・副部長に活用してもらう。

・家族慰安

家族慰安旅行は、今年度も年1回で実施予定です。要望があれば複数回も実施も検討します。また、会費は少し高くなりますが、1泊旅行も検討したいと思います。

8) 2014年度 予算案提案

※別紙参照

9) 質疑応答、討議

10) 活動方針及び予算案承認

